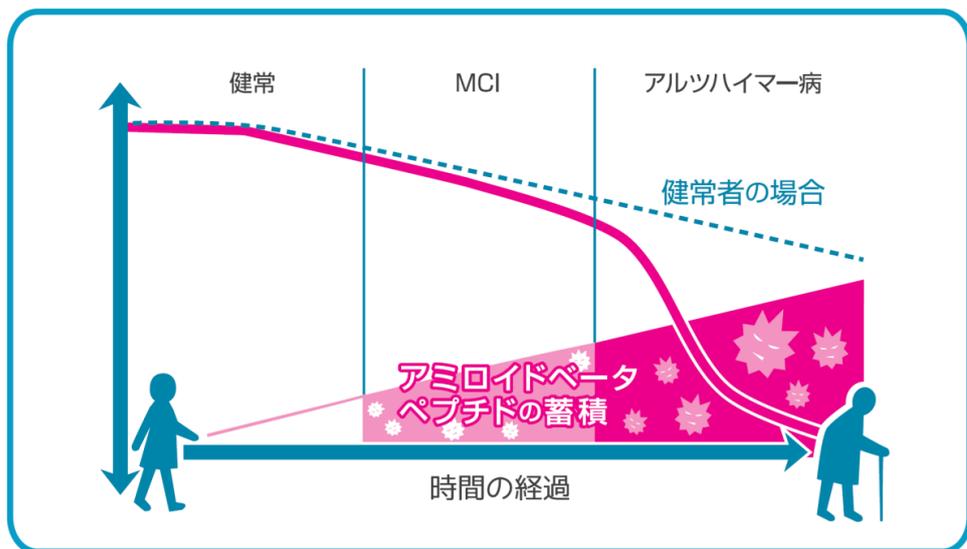


認知症予防のためのリスク検査 MCIスクリーニング検査

＜ MCIスクリーニング検査とは？ ＞

認知症の前段階である軽度認知障害(MCI)のリスクを調べることの出来る血液検査です。軽度認知障害(MCI)は、健常者と認知症の中間の段階を指します。通常の日常生活には問題は有りませんが、認知症の予備軍とも言われ、そのまま放置されると5年で50%近くが認知症に進行してしまうと言われております。



しかし、最近の研究では、MCIの段階で適切な予防や治療を行えば認知症の発症を防ぐこと、遅らせることが可能と言われており、MCIの段階での対処は認知症予防の上で非常に重要です。



＜ MCIスクリーニング検査の特徴 ＞

アルツハイマー病はアミロイドベータペプチドが脳内に蓄積されて神経細胞がダメージを受けることで発症します。本検査では、このアミロイドベータペプチドを排除する機能を持った3つのタンパク質の血中濃度を調べることでMCIのリスクを予測しております。



MCIスクリーニング検査で早期にMCIのリスクを知り、適切な対処・予防を行うことで、認知症の予防が可能になります。

<報告レポートイメージ>

MCBI 様 の 検 査 結 果

軽度認知障害 (MCI) リスク判定

判定	MCIリスク値	測定項目		
B	0.69	APOA1	TTR	C3
		170 mg/dL	23.3 mg/dL	1.18 Unit

あなたは B 判定です。リスク値は 0.69 です。

MCIのリスクは低めです。
健康的な生活を意識的に習慣づけることで、MCIのリスクを抑えることができます。
予防は早く取り進むほど効果的なので、生活習慣を改善し、予防に努めましょう。
1年ごとの定期的な受診をお勧めいたします。

下の図は、健康もしくはMCIと診断された方的人数比(緑:健康、黄:MCI)を表しています。
▲はあなたのリスク値です。▲上の線で、あなたのリスク値における健康とMCIの人数比がわかります。

判定	リスク値	説明
A	0.62未満	MCIのリスクはほぼありません。今後も健康的な生活を心がけましょう。
B	0.62~0.71	MCIのリスクは低めです。健康的な生活を意識的に習慣づけることで、MCIのリスクを抑えることができます。
C	0.72~0.81	MCIのリスクは中程度です。高齢の方:生活習慣を見直し、直ちに予防に取り組みましょう。物忘れなど気になること、不安なことがありましたら、専門医に診てもらいましょう。中年期の方:日常生活を見直すきっかけと捉えて予防に取り組み始めましょう。
D	0.82以上	MCIのリスクは高めです。高齢の方:専門医による詳細な検査・診断を受診し、適切な指導を受けられることをおすすめします。中年期の方:将来MCI、認知症にならないよう積極的に予防に取り組みましょう。

*高齢の方とは一般的に65歳以上の方を指します。
*本検査は認知症の診断ツールではなく、リスクを判定する検査です。
*MCIリスク値は、測定項目の数値の組み合わせにより算出します。測定項目の値は参考値となります。

3種類のタンパク質の測定値をもとに統計的手法で認知機能障害のリスクを判定します。判定結果はリスクに応じてA~Dの4段階にて報告致します。受診後のフォローには認知症予防のため別冊資料も提供させていただきます。



早期発見、早期対策がカギ 認知症は予防できる

危険因子	予防に働く因子
性別	運動習慣
認知症家族歴	脳刺激
性別	七草茶
糖尿病	75歳以上への認知症予防
喫煙	魚
中等血圧	睡眠不足
高血圧	30分以下歩行

検査項目名	MCISクリーニング検査
検体量	血清(3mL以上)
容器	生化学容器(血清)
保存(安定性)	採血後、冷蔵保存(4℃)、48時間以内に遠心、血清分注、凍結をお願いいたします。
報告期間	検体受領から20日
測定・解析機関	株式会社MCBI
検査方法	ApoA1:TIA法 / C3:ELISA法 / TTR:TIA法
備考	採血後の室温放置は測定値に影響がございました。必ず冷蔵をお願いします。 すでに認知症と診断されている方は検査適応外となります。 また、急性障害(放射線被曝の影響による疾患)、急性腎障害、自己免疫性腎疾患などの自己免疫性疾患(急性期)、肝硬変は検査結果に影響があることが考えられます。また、トランスサイレチン(TTR)は栄養状態で変動するため、極端なダイエットや重度の栄養不良状態などは判定結果に影響を与える可能性があります。

参考文献:

- Uchida, K., et al. Amyloid-β sequester proteins as blood-based biomarkers of cognitive decline. Alzheimer's & Dementia: Diagnosis, Assessment & Disease Monitoring Volume 1, Issue 2, June 2015, Pages 270–280.
- Song, F., et al. Plasma Apolipoprotein Levels Are Associated with Cognitive Status and Decline in a Community Cohort of Older Individuals.. PLoS ONE, June 2012, e34078
- Thambisetty M, et al. Plasma Biomarkers of Brain Atrophy in Alzheimer's Disease, PLoS ONE, Dec 21, 2011, 0028527
- Velayudhan L, et al. Plasma transthyretin as a candidate marker for Alzheimer's disease. J Alzheimers Dis. 2012;28(2):369-75. doi: 10.3233/JAD-2011-110611.